

第1回四国中央市水道事業経営審議会会議録

日 時 平成25年6月24日(月) 15時00分～16時50分
場 所 四国中央市水道局 村松庁舎3階会議室
出席委員 曾我孝志、石川雅博、馬木美佐子、川口吉勝、加納茂紀、鈴木信雄、
善家久隆、野尻欣子、村上泰史、吉見竜児
欠席委員 なし
理事者 星川 隆、宇田賢司、石川 茂、星川 宏、高橋育夫
事務局 高橋哲也、井上幸一、石村佳史、佐々木奈美
傍聴者 2名 (報道関係者 他1名)

1. 開会

曾我孝志 会長

開会挨拶

委嘱状交付

事務局より人事異動に伴う新任委員(加納茂紀氏)の紹介の後、星川局長より委嘱状を交付。

星川隆 水道局長

挨拶

以下、曾我孝志会長が議長となり、議事を進行。

2. 議案1 平成25年度予算について

宇田賢司 水道総務課長

平成25年度予算について説明

3. 議案2 平成25年度事業予定について

石川茂 給水整備課長

平成25年度事業予定について説明

川口吉勝 委員

西庄地区共同給水施設を市で管理するということであるが、これに対する経費は？

石川茂 給水整備課長

管理については来年度から実施予定である。維持管理に対する経費については委託料を計上する。

川口吉勝 委員

新宮簡易水道の予算が1億5千万円余当初予算で計上されているが、秋田程野地区の事業を今年度中に終わらせるということか？予算のうち秋田程野地区部分に係る事業費はだいたい何割になるのか？

石川茂 給水整備課長

9千万円弱、約半分少々を予定している。

4. 議案 3 中田井浄水場等更新整備・運営事業について

事務局

中田井浄水場等更新整備・運営事業について説明

議長

今回の事業について、耐震診断業務も含まれているのか？これから調べるとい
うことか？

局長

耐震診断業務は、終わっている。

議長

浄水場兼配水池を新設することによって、水圧の問題はないのか？

局長

全てが自然流下というわけではない。JR 予讃線以北が高さ的に対象地域で、約
3 分の 1 が中田井浄水場から直接水を送れる。

地震などで緊急遮断弁が閉じられるが、管路の点検後、緊急遮断弁を開けると、
電気が使えなくても水は流れ続ける。

ポンプだと電気代が非常にかかるが、自然流下は電気代、ポンプ、ポンプ室にか
かるランニングコストは下がる。

議長

配水ブロックの見直しで将来的には土居地域にも安定安心の水供給を行うことが
できるとあるが、配水管は今から土居方面に向けて作っていくのか？

局長

統合簡易水道の完成後、山際を土居方面へ向け管路を這わせる等の作業を行う。
旧三島・川之江地域については、今年管路網の計画を作成する予定にしている。中
田井浄水場と管路網の整備を並行して進め、同時期に運用を開始できるようにする。
断水は極力しないようにする。

5. 議案 4 四国中央市水道事業水安全計画の策定について

事務局

四国中央市水道事業水安全計画の策定について説明

6. 議案 5 危機管理マニュアルの作成について

事務局

危機管理マニュアルの作成について説明

議長

最終的にいつまでを目処に考えているのか？

事務局

マニュアルを整備したうえで、秋の訓練時にはこれに基づいて防災訓練ができれ
ばと考えている。

議長

訓練までの約半年の間に実際に訓練するのか？あるいはマニュアルの中にある行
動が実際にとれるかどうかのチェックがかけられるのか？

事務局

関係各課と協議の上もう少し細かく内容を整理していきたい。ハンドブックは早急に作成していく。

7. 議案 6 四国中央市水道ビジョンの改定について

事務局

四国中央市水道ビジョンの改定について説明

改定については、市長からの諮問書に基づき、審議会で諮り答申文書を出し、タウンコメントを経た上で公表するという流れで実施していきたい。この流れでいくと、審議会は年間3回開催させていただくことをご了承いただきたい。

議長

次回は10月くらいに経営審議会で諮問に目を通して協議するということですね。それで進めていくということによろしいですか？

委員

はい。

8. 閉会

曾我孝志 会長

閉会挨拶